



2023年2月5日 日 わかちか広場 (JR和歌山駅中央口から地下すぐ)

見てみよう! 体験しよう! 関西各地の伝統芸能

みなさんの地域や関西で大切に守り伝えられてきた伝統芸能を見て体験できるイベントです。
迫力ある踊りや舞、太鼓等の楽器はどうして生まれ伝えられてきたの?
直接見て、なるほどね! と気づけばもっと身近になるよ。

同時開催

わくわく子どもあそびコーナー

10:00 ~ 16:00

参加無料

先着対応

和風わなげや扇投げなどの和風ゲームで一日あそぼう!

入場無料

オリジナル金太郎あめほか
ノベルティ進呈 (限定数先着順)

見てみよう!!

11:00~、14:00~ 2回ステージ

- 11:05~ 麒麟獅子舞演舞 (兵庫県)
- 14:05~ 藤白の獅子舞 (和歌山県)
- 11:35~ 藤白の獅子舞 (和歌山県)
- 14:35~ 藤白の獅子舞 (和歌山県)

体験しよう!!

12:00 藤白の獅子舞を体験しよう!
ワークショップ (藤白の獅子舞保存会)

※先着にて参加受付



但馬の麒麟獅子舞演舞



藤白の獅子舞



令和4年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)



主催: 関西広域文化観光資源活用地域活性化実行委員会 (事務局: 関西広域連合
広域観光・文化・スポーツ振興局文化課)

見てみよう!! 体験しよう!!

見て
みよう



きりんじしまいえんが 麒麟獅子舞演舞

兵庫県

初代 鳥取藩主・池田光仲が、1650年に鳥取の樗谿に鳥取東照宮を建立し、1652年に、その祭礼の行列に麒麟獅子舞を登場させたのが始まりと考えられています。「麒麟」は、他の生き物を傷つけない泰平の世の象徴とされた、中国の想像上の動物です。「麒麟獅子舞」は、人々に幸せをもたらす芸能として、鳥取県東部から兵庫県北西部の約200の村々で受け継がれ、春と秋に行われる神社でのお祭りを中心に、ほぼ1年を通じて舞われています。

但馬地域麒麟獅子舞保存会(出演:千谷麒麟獅子舞保存会)

令和2年に国の重要無形民俗文化財に指定された「因幡・但馬の麒麟獅子舞」。中でも比較的早いテンポで演じられる但馬の麒麟獅子舞を保存していこうと組織。

ちよこつど
?クイズA

会場で答えてプレゼントをもらおう

麒麟獅子のあやし役、真っ赤なお面の猩々の好物は
なんでしょう?

① とうふ ② きゅうり ③ おさけ

見て
みよう



ふじしろ ししまい 藤白の獅子舞

和歌山県

熊野九十九王子のなかでも五体王子の一つとして知られる藤白神社の秋祭りに奉納される獅子舞です。笛と太鼓に合わせて、金色の獅子が頭を振りながら猿田彦命と向かい合います。

昭和41年に和歌山県指定無形民俗文化財に指定された藤白の獅子舞は、五人立ちの獅子で大きな胴幕のなかに舞い手が一列に並ぶように入り、優雅に舞います。

藤白の獅子舞保存会

1966年に発足し、1970年の大阪万博でも舞を披露するなど、広く注目を集めてきました。2012年からは地域外にも呼びかけ、活動を続けています。

ちよこつど
?クイズB

会場で答えてプレゼントをもらおう

藤白の獅子舞の獅子は、何人で演じているのでしょうか?

① 3人 ② 4人 ③ 5人

体験
しよう

藤白の獅子舞を体験しよう!

獅子は、笛と太鼓に合わせて蝶や花とたわむれ、天狗面の猿田彦命とじゃれ合います。今回は、太鼓の演奏や獅子の舞い方を体験してみましよう。当日の会場ステージ付近の受付にて先着で参加受付。

お問い
合わせ

関西伝統文化フェア事務局

TEL:075-212-5221 (受付時間:平日10:00-18:00 担当:竹井)/FAX:075-231-4677
info@kansaidento.jp 〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル蔭絵屋町 256番地

kansaidento.jp

